

令和元年度（平成31年度）の主な国際交流推進事業

国際交流の推進

(1) 諸外国との各種交流の実施

ア 日中青年交流事業

中国黒竜江省との間で締結した「黒竜江省と北海道青年交流協定」（2008年）に基づき、昨年度に引き続き「音楽」をテーマに実施。哈爾濱音楽学院と札幌大谷大学の協力を得て、北海道胆振東部地震の被災地の一つである安平町を訪問して「日中青年ふれあいコンサート」を開催した。

受入期間：12月11日（水）～13日（金）

訪問団：黒竜江省人民政府職員3名、哈爾濱音楽学院教師・学生12名

「日中青年ふれあいコンサート」

12月12日（木）17:00～18:30 早来町民センター

イ 日韓交流事業

北海道と韓国との特色ある交流・協力を創出するため、慶尚南道体育会との協定に基づく高齢化社会に対応したローカルスポーツ「ミニバレー」による交流を、本年は慶尚南道よりミニバレー訪問団を受け入れ、道内の団体と交流を行った。

受入期間：7月11日（木）～13日（土）

訪問団：慶尚南道体育会2名、慶尚南道ミニバレー連盟14名

交流場所：札幌市、旭川市

協力団体：北海道ミニバレー協会、札幌ミニバレー協会、旭川ミニバレー協会

ウ 韓国青年訪日団受入事業

（公財）日韓文化交流基金より依頼を受け、同基金が企画した受入事業において、北海道内でのホームステイの機会を提供し、北海道への理解を深めてもらうとともに、ホストファミリーや学生同士の交流を実施した。

受入期間：7月16日（火）～18日（木）

訪問団：36名（うち学生34名）

エ 北海道外国訪問団受入事業

南米からの北海道出身移住者子弟の訪問団を受け入れ、「父祖の地・北海道」について理解を深め、一層の友好親善に資するため、本道関係者との交流や道内企業の視察等を実施した。

受入期間：1月29日（水）～2月5日（水）

訪問団：アルゼンチン青年交流団 6名

オ ベトナムとの人材交流促進事業

北海道庁と連携し、北海道とベトナムとの人材交流を含めた経済交流の促進に関する事業を実施した。

① ベトナムとの経済人材交流促進会議への参画

道が設置した同会議に構成員として参画した（9月11日）。

② ベトナムでのプロモーション

ホーチミン市で開催される「北海道・ベトナム経済人材セミナー」及び「ジャ

パン・ベトナムフェスティバル」に参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。

(2) 留学生と道民との交流

ア 外国人留学生国際交流支援事業

道内大学への外国人留学生受入れ促進を支援するため、外国人私費留学生に修学助成を行うとともに、助成金受給者を「留学生サポーター」として登録し、地域の交流事業への参加等を促進した。(修学助成 月額 1 万 5 千円、50 名)

イ 外国人留学生受入促進事業

外国人留学生の受入れを促進するため、海外の関係機関や大学・学生等に対し、道内大学のプロモーションを行った。

- ① プロモーションサイトの運営 (<http://study-hokkaido.com>)
- ② 留学ガイドブックの作成、配付
- ③ 日本留学フェア(日本学生支援機構主催)への参加
インドネシアにおいて、学生等へのプロモーション及び大学関係資料を配付した。
 - ・ 11 月 23 日(土) スラバヤ会場 ブース来場者約 240 名
 - ・ 11 月 24 日(日) ジャカルタ会場 ブース来場者約 480 名
- ④ 帰国者留学生向けメールマガジンの発行
帰国した外国人留学生に対し、北海道の今の様子や就職など各種情報を提供するメールマガジン「留学生サポーターだより」を発行し、本道への理解促進を図った(年 2 回)。

ウ 留学生地域交流の実施

外国人留学生の北海道に対する理解の促進を図り、SNS 等により北海道の魅力を発信してもらうとともに地域住民との交流を推進するため、地域イベントへの参加や交流会を開催した。

「北海道留学生ふれあい交流 in とかち」
日 時：8 月 12 日(月)～14 日(水)
場 所：大樹町、更別村、帯広市
参加者：留学生 21 名(21 カ国)

(3) 海外移住者への支援

ア 移住者支援事業

- ① 北海道出身移住者などで組織する道人会等への活動支援・助成
ブラジル北海道文化福祉協会、在亜北海道人会、
パラグアイ北海道人会連合会、サハリン道人会、
北海道海外移住家族会
- ② 北海道人南米移住記念式典への参加
北海道人ブラジル移住 100 周年、パラグアイ移住 80 周年の両記念式典に参列するため、北海道及び北海道議会等の慶祝団とともに両国を訪問した。
 - ・ 北海道人ブラジル移住 100 周年記念式典 8 月 24 日(土) サンパウロ市
 - ・ 北海道人パラグアイ移住 80 周年記念式典 8 月 21 日(水) アスンシオン市
- ③ 「北海道観光・物産紹介展」支援会への参画
北海道人ブラジル移住 100 周年、ブラジル北海道文化福祉協会創立 80 周年を迎え、移住者をはじめブラジルに暮らす北海道と所縁のある方々などに郷土北海道を紹介

する「北海道観光・物産紹介展」が現地にて開催されたことから、本事業に関する支援会に当センターも事務局として参画した。

- ・北海道観光・物産紹介展 9月14日（土）～15日（日）
- ・運営会議（2回） 5月14日（火）、10月28日（月）

イ 移住者子弟留学生受入事業

南米圏交流を促進するため、北海道出身移住者の子弟を留学生として受け入れ、修学を支援した。

受入：ブラジル 1名

修学先：北海道科学大学工学部情報工学科

(4) 各種交流事業への助成国際交流助成事業

世界各地域との交流を促進し、北海道の生活文化や産業経済の発展に寄与するため、道内の交流団体等が実施する各種交流事業に助成した。

令和元年度補助実績（令和2年3月17日現在）

(5) 地域、諸団体との連携

ア 地域連携ネットワーク事業

各地域や交流団体間の連携を促進するため、多文化共生や国際交流活動、外国人の受入れ状況等についての情報交換会を開催した。

多文化共生地域懇談会

- 11月 1日（金） 江差町 参加者 13人
- 12月 6日（金） 稚内市 参加者 12人
- 12月 19日（木） 浦河町 参加者 16人

イ 外国公館交流促進事業

在道の総領事館、領事館、通商事務所、名誉領事館等と連携し、地域の国際化を推進

助成対象事業名	主催者	助成額（千円）
日本フィンランド国交樹立100年記念展示	北海道フィンランド協会	200
北見市・エリザベス市姉妹都市提携50周年記念事業	同実行委員会	100
モンゴル ナーダム祭 2019	留学生フレンドシップ	200
日米ユースホームステイ&文化交流事業	(特活) ワールドユースジャパン	100
北海道・黒竜江省国際交流美術展 2019	北海道文化団体協議会	200
ジュニアジャズ国際交流事業	(公財) 札幌市芸術文化財団	100
「アイノラのつどい」タンペレ・フィル団員による マスタークラス&コンサート	日本シベリウス協会 北海道支部	100
高齢者の医療・福祉は国境を越えて ～ 大野精七初代会長生誕135周年記念シンポジウム～	北海道日独協会	100
計 8事業		1,100

するための取組を実施した。

- ① 在北海道外国公館・通商事務所等協議会 総会

7月 5日（金） 札幌市 札幌プリンスホテル 国際館パミール

② 学校訪問事業

道内中学校・高等学校からの要請に基づき、在道外国公館の総領事等が学校を訪問し、生活・文化の紹介や交流事業を実施するなど、相互理解を深めた。

7月18日（金） 苫小牧市立緑陵中学校

8月20日（火） 苫小牧南高等学校

8月26日（月） 江別市江別第一中学校

9月5日（木） 苫小牧中央高等学校

12月12日（木） 札幌市立幌北小学校 ひまわり分校

③ インターナショナルウィーク

在北海道外国公館・通商事務所等協議会を構成する外国公館及び名誉領事館等が連携し、各国の文化や歴史などについて、パネルや映像資料による展示・PR展、伝統舞踊や音楽演奏などの文化紹介パフォーマンスを行うとともに、道民の皆さんに外国公館を身近に感じてもらうため、各国の総領事などとの交流機会を設定し、異文化交流や国際理解の促進を図った。

日 時：11月20日（水）～22日（金）

場 所：札幌駅前通地下歩行空間

来場者数：約11,000人（延べ人数）

④ 新年交礼会

協議会の構成員である各国外国公館の総領事や名誉領事はもとより、北海道、札幌市をはじめとする官公庁、道内経済界や大学、報道機関、さらには国際交流・協力団体などの参加をいただき、「在北海道外国公館・通商事務所等協議会」主催による新年交礼会を開催した。

1月21日（火） 札幌プリンスホテル 国際館パミール 参加者74名

- ・主催者挨拶 在札幌ニュージーランド名誉領事館名誉領事（協議会副会長）
- ・来賓挨拶 北海道副知事、札幌市副市長
- ・新年の乾杯 北海道経済産業局長

ウ 他団体との連携による交流事業

① カルチャーナイト

施設改修工事のため、事業を中止した。

② 全国中国語スピーチコンテスト北海道大会

10月13日（日） 札幌市かでの2・7 北海道日中友好協会との共催

③ 国際ユースフォーラム札幌大会

道内の高校生や大学生と日米交流関係者により、「The Civilian Societyをどう築くか」をテーマにワークショップ形式でグループディスカッションを行った。

11月3日（日） 京王プラザホテル 北海道日米協会との共催 参加者80名

④ インターナショナルナイト

世界の青年の国際的なふれあいの場とするため、留学生と日本人学生等によるディスカッションや交流会を開催した。

12月15日（日） 札幌市かでの2・7 北海道青少年科学文化財団との共催

参加者 日本人286人、外国人26カ国66人

⑤ 国際交流「DAY」事業

北海道と姉妹・友好提携地域とのより一層の交流拡大を図るため、北海道と共催して、各提携記念日等にそれぞれの地域の文化紹介イベントを開催した。

アメリカ・ハワイ州	5月 9日(木)～14日(火)
韓国・慶尚南道	6月 6日(木)～ 7日(金)
カナダ・アルバータ州	10月13日(日)
韓国・ソウル特別市	11月20日(水)
ロシア・サハリン州	11月30日(土)
韓国・釜山広域市	12月12日(木)～13日(金)
韓国・済州特別自治道	12月17日(火)
アメリカ・マサチューセッツ州	2月 6日(木)～ 7日(金)
タイ・チェンマイ県	2月25日(火)～26日(水)

⑥ 国際交流定例講演会

5回開催 5月16日(木)、7月8日(月)、9月9日(月)、11月13日(水)、
1月14日(火) 北海道国際女性協会との共催

⑦ 国際交流 in 積丹町

積丹町教育委員会からの依頼を受け、北大留学生や北海道海外技術研修員等の協力を募り同町内小中学校で開催された国際交流プログラムを支援した。

11月16日(土) 積丹町内各小中学校(小学校4校、中学校1校)
参加児童・生徒 94人、外国人 22人

⑧ 働き方改革セミナー

外国人材の受け入れ拡大が見込まれる中、道内企業の人材採用者を対象として外国人材の採用をテーマとしたセミナーやベトナム人留学生との交流会を開催した。

8月 1日(木) 日本電信電話ユーザ協会との共催
参加者 65名